

女性に対する暴力をなくす運動に呼応して一、益子町中央公民館図書室では、男女共同参画の推進や、女性の権利に関する図書を集めたブックリストを作成いたしました。この機会に是非お手にとってみてはいかがでしょうか。公民館図書室に所蔵がない本に関しては、県内の公共図書館からお取り寄せいたしますので、ご希望の方はご相談ください。



男女共同参画について

男女共同参画社会基本法において、男女共同参画の実現は 21 世紀における最重要課題とされています。しかし、諸外国と比較して、我が国における男女共同参画の推進は遅れていると言わざるを得ない実情です。その理由として、社会に根強く存在している「固定的性的役割分担意識」の存在や人々の「無意識の思い込み」、それらに支えられている「男性中心型労働慣行」の存在が挙げられます。

国では、男女共同参画の実現のため、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた法整備などを行っています。男女共同参画社会の実現には、ひとりひとりの意識の変革と行動が何よりも重要です。

男女共同参画に関連する図書はこちら

タイトル	著者	出版社	出版年	分類	県内所蔵	益子町所蔵
女子の働き方 男性社会を自由に歩く「自分中心」の仕事術	永田 潤子/著	文響社	2017年	159.4 経営訓	○	○
女性のいない民主主義	前田 健太郎/著	岩波書店	2019年	312 政治史	○	
入門図解職場のハラスメント〈セクハラ・パワハラ・マタハラ〉の法律と対策	千葉 博/監修	三修社	2019年	336.4 人事管理, 労務管理	○	
男性の育休 家族・企業・経済はこう変わる	小室 淑恵,天野 妙/著	PHP研究所	2020年	366.3 労働条件, 労働者の保護	○	
女の子はどう生きるか	上野 千鶴子/著	岩波書店	2021年	367 男性・女性 問題	○	○
女性学・男性学 ジェンダー論入門 第3版	伊藤 公男 他/著	有斐閣	2019年	367.1 女性,女性論	○	
むずかしい女性が変わってきた—あたらしいフェミニズム史	ヘレン・ルイス/著	みすず書房	2022年	367.2 女性史,事情	○	○
男も育休ってあり?	羽田 共一/著	雷鳥社	2021年	367.3 家,家族関係	○	
これからの男の子たちへ	太田 啓子/著	大月出版	2020年	367.5 男性,男性論	○	○
理系女子的生き方のススメ	美馬 のゆり/著	岩波書店	2012年	407 科学教育	○	○
82年生まれ キム・ジョン	チョ ナムジュ/著	筑摩書房	2018年	929 小説	○	○
女の子がいる場所は	やまじ えびね/著	KADOKAWA	2022年	コミックス	○	○
平等ってなんだろう? あなたと考えたい身近な不平等	齋藤 純一/著	平凡社	2021年	k 316 国家と個人	○	○
こどもジェンダー	シオリーヌ/著 松岡 宗嗣/監修 村田 エリー/絵	ワニブックス	2021年	k 367 男性・女性 問題	○	○
大学で大人気の先生が語る〈恋愛〉と〈結婚〉の人間学	佐藤 剛史/著	岩波書店	2015年	k 367 男性・女性 問題	○	○

2030年までに到達すべき17の目標 SDGsとジェンダー平等の関係

SDGs 17の目標の一つに、「ジェンダー平等とすべての女性・女児へのエンパワーメント」があります。「ジェンダー平等とすべての女性・女児へのエンパワーメント」は他の全ての目標の達成にとって、死活的に重要な貢献を果たすとされています。それはなぜでしょうか？世界人口の約半数を占める女性ですが、人類の歴史を紐解けば、封建的特権の打破をはじめとして、様々な権利を獲得して来た近代化過程において、意図的あるいは無意識的に女性の権利が見過ごされてきたことについては枚挙にいとまがありません。SDGsの他の目標においても、男性だけあるいは女性だけが目標を達成して片手落ちではSDGsの達成はあり得ません。だからこそ、「ジェンダー平等とすべての女性・女児へのエンパワーメント」は他の全ての目標の達成にとって、死活的に重要な貢献を果たすとまで言われています。

SDGsについて学びたい方へ

タイトル	著者	出版社	出版年	分類	県内所蔵	益子町所蔵
絵本で学ぶSDGs	絵本でSDGs推進協会/編	平凡社	2022年	019.5 児童・青少年 図書	○	○
あなたとSDGsをつなぐ「世界を正しく見る」習慣	原 貫太/著	KADOKAWA	2021年	333.8 経済協力, 経済援助	○	○
男女平等はどこまで進んだか 女性差別撤廃条約から考える	山下 泰子, 矢澤 澄子/著 国際女性の地位協会/編	岩波書店	2018年	367 男性・女性 問題	○	
ポジティブアクションー「法による平等」の技法ー	辻村 みよ子/著	岩波書店	2011年	367 男性・女性 問題	○	
はじめてのジェンダー論	加藤 秀一/著	有斐閣	2017年	367.1 女性,女性論	○	
ジェンダーについて大学生が真剣に考えてみたーあなたがあなたらしくいられるための29問ー	佐藤 文香/監修 一橋大学社会学部佐藤文香ゼミー同/著	明石書店	2019年	367.2 女性史,事情	○	
マララ 教育のために立ちあがり、世界を変えた少女	マララ・ユスフザイ,パトリシア・マコーミック/著	岩崎書店	2014年	k 289 個人伝記	○	○
これから大人になる君たちへ	池上 彰/著	KADOKAWA	2022年	k 304 評論集	○	○
これならわかる！SDGsのターゲット169徹底解説	稲葉 茂勝,渡邊 優	ポプラ社	2022年	k 333 経済政策, 国際経済	○	○
女も男も生きやすい国、スウェーデン	三瓶 恵子/著	岩波書店	2017年	k 367 男性・女性 問題	○	

性と生殖に関する健康・権利 (Sexual Reproductive Health/Rights) について

性と生殖に関する健康・権利をご存知でしょうか？英語の Sexual Reproductive Health/Rights から SRHR とも呼びます。性と生殖に関する健康・権利は、自分自身のからだに関する自己決定権と密接な関わりを持つものです。世界には、女性の結婚・出産に関する権利の侵害や、女子割礼の問題など、SRHR に関する様々な社会的課題が存在しています。これは先進諸国においては無関係な問題などではありません。昨今話題となった出来事としては、アメリカにおける妊娠中絶に関する連邦裁判所の違憲判断や、日本における中絶薬の使用についての配偶者の同意の必要の有無に関する議論などがあります。

性と生殖に関する健康・権利をもっと知りたい方へ

タイトル	著者	出版社	出版年	分類	県内所蔵	益子町所蔵
おうち性教育はじめます	フクチ マミ/著	KADOKAWA	2020年	367.9 性問題, 性教育	○	○
RESPECT 男の子が知っておきたいセックスのすべて	インティ・シャベス・ペレス/著	現代書館	2021年	367.9 性問題, 性教育	○	○
女子のうつ-PMSがラクになる本-	西村 留美/著	飛鳥新社	2019年	495 婦人科学, 産科学	○	
からだと性の教科書	エレン・ストックトン・ダール, ニナ・ブロックマン/著	NHK出版	2019年	495 婦人科学, 産科学	○	
親子で考える「子宮頸がん」と「女性のカラダ」	太田 洋/著	日東書院本社	2020年	495 婦人科学, 産科学	○	
生理で知っておくべきこと 自分の体を守る正しいデータを持てなかった女性たちへ	細川 モモ/著	日経BP	2021年	495.1 婦人科学, 生理,病理	○	○
リプロダクティブヘルス ライツ からだと性、わたしを生きる	ヤンソン 柳沢 由美子/著	国土社	1997年	498 衛生学	○	
中絶がわかる本	ロビン・ステイブンソン/著	アジュマブックス	2022年	498.2 家族計画, 産児制限	○	○
からだこころ研究所 小学生と考える「性ってなに？」	高橋 幸子/著	リトルモア	2020年	k 367 男性・女性 問題	○	○

性別/性自認(Sexual Orientation/Gender Identity)について

本来、性別/性自認(SOGI)は、複雑で多様性に富み、「男/女は〇〇だ」と簡単に当て嵌められるものではありません。にもかかわらず、社会では広範に、性別に基づく偏見(ジェンダーバイアス)が見られ、個々人が有する個性や多様性が無視されている状況があります。

また、性的少数者を指す LGBTQ について、その存在、権利によりやく光が当てられようとしています。かつて、アメリカ精神医学会の発行する精神障害の診断と統計マニュアル(DSM)では、1973年までは同性愛を精神病理のカテゴリーととらえていました。自分の性別に違和感を覚える人に対して、2013年より、DSMにおいて、性同一性障害ではなく、性別違和という呼称に置き換えられています。LGBTQ。それは、性の在り方の一つに過ぎません。しかし、いまだにLGBTQに対する差別や偏見は根強く、十分に理解が浸透しているとは言えません。

性別/性自認(SOGI)について知りたいと思うかたはこちら

タイトル	著者	出版社	出版年	分類	県内所蔵	益子町所蔵
性の倫理学	伏見 憲明/著	朝日新聞社	2000年	152.1 性倫理	○	○
生まれる性別をまちがえた!	小西 真冬/著	KADOKAWA	2017年	367.9 性問題, 性教育	○	
はじめようSOGIハラのない職場、学校づくり	「なくそう! SOGIハラ」実行 委員会/編	大月書店	2018年	367.9 性問題, 性教育	○	
あいつゲイだって アウティングはなぜ問題なのか	松岡 宗嗣/著	柏書房	2021年	367.9 性問題, 性教育	○	○
いろいろな性ってなんだろう?	渡辺 大輔/監修	ポプラ社	2016年	k 367 男性・女性 問題	○	○
おやこで話すはじめてのLGBTs	鶴岡 そらやす/著	日本能率協会 マネジメント センター	2020年	k 367 男性・女性 問題	○	○
男らしさ・女らしさって何?	今野ひとみ/文 丸山 誠司/絵	ポプラ社	2003年	k 367 男性・女性 問題	○	○
笹森くんのスカート	神戸 遙真/著	講談社	2022年	k 913 小説	○	○
パンツ・プロジェクト	キャット クラーク/著	あすなろ書房	2017年	k 933 小説	○	○
僕がスカートをはく日	エイミ・ポロンスキー/著	学研プラス	2018年	k 933 小説	○	○
兄の名は、ジェシカ	ジョン・ポイン/著	あすなろ書房	2020年	k 933 小説	○	○